

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；
創立： 1985 年 3 月 27 日；RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；
事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；
電話： 059-383-7077；FAX： 059-383-8501；
E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org；http://www.rotary-suzuka-west.org/
例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール；例会日： 火曜日；例会食事： 12: 00；例会： 12: 30-13: 30；



2022 年 9 月 24 日(土)第 1694 回例会

職業奉仕委員会委員 服部高宣

鈴鹿・亀山グループガバナー公式訪問合同例

(敬称略)

会・インターシティミーティング

例会場：コンフェット鈴鹿平安閣
開始： 13 : 30 終了： 17 : 40
例会進行： 眞弓純一 S A A
点鐘： 会長 藤野恵子
ソング： 君が代 奉仕の理想
ゲスト：【来賓】鈴鹿市長 末松則子様

【特別参加者】

地区ガバナー 高橋伸治
地区直前ガバナー 浦田幸一
パストガバナー 岡田信春
パストガバナー 劔田廣喜
パストガバナー 木村静之
地区代表幹事 山岡利安
地区ガバナーエレクト 篠原一行
地区幹事 所 洋士
直前ガバナー補佐 樋口政司
会員増強委員会委員長 中村薫
米山記念奨学委員会委員長 伊藤晃宏
研修委員会委員 宮崎弘夫
公共イメージ委員会委員 森 道人
D・E・I 推進小委員会委員 松島康博
社会奉仕委員会委員 寺川浩二
青少年交換委員会委員 水谷 晃

会長挨拶

藤野恵子 会長

皆さま、本日はようこそお集りいただきました。
私、鈴鹿西ロータリークラブの藤野と申します。
国際ロータリー第 2630 地区鈴鹿・亀山グループ
2022-2023 年度ガバナー公式訪問合同例会、イ
ンターシティミーティングのホストクラブ
として歓迎のご挨拶をさせていただきます。
本日は、ご来賓として鈴鹿市長末松則子様にご
臨席をいただきありがとうございます。特別参
加者として国際ロータリー第 2630 地区ガバ
ナー高橋伸治様をはじめ多くみなさまにご出席
を賜り心より御礼を申し上げます。
コロナ禍の中、当たり前とっていたことを当
たり前に行うことができない中で、今年度は、
ハイブリッド形式での開催とさせていただきました。
ホストクラブとして実行委員長をはじめとし、
会員一同力を合わせて企画をさせていただきました。
「ロータリーのこころと原点」を大切に皆
様とともにロータリー活動を行っていくことが
できればと思います。至らない点は、どうぞ
ロータリアンの友情でお許しください。本日は
どうぞよろしくお願いたします。

幹事報告 江藤隆仁 幹事

ホストクラブ幹事 江藤と申します。5 R Cを代表し、幹事報告は特にございません。

出席報告 服部高宣 出席委員長

正会員 29 名中 29 名出席. 出席率 : 100.00%
(全員登録)

ニコニコボックス報告

敬称略・順不同

* 高橋伸治ガバナー

* 山岡利安地区代表幹事

本日のプログラム

「ガバナー公式訪問合同例会」

国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー 高橋伸治様

RI会長テーマロゴ

「イマジン ロータリー」
IMAGINE ROTARY

2. RIの戦略計画

①ビジョン声明

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

②戦略的優先事項（行動計画）

より大きなインパクトをもたらす
参加者の基盤を広げる
参加者の積極的なかかわりを促す
適応力を高める

③中核的価値観

奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ

柔軟性導入後の世界の会員数

2016年7月柔軟性を導入	
2017年6月	1,202,937人 (4,969人減)
2018年6月	1,195,107人 (7,830人減)
2019年6月	1,189,271人 (5,836人減)

④多様性・公平さ・インクルージョン (DEI)

Diversity (多様性) あらゆる背景を持つ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します。

Equity (公平さ) クラブ会員の公平な扱いと機会（奉仕、親睦、リーダーシップ等）の均等を保つよう努めます。

Inclusion (インクルージョン) あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます。（会員の帰属意識の発揚を目指します）

方針⇒ ロータリーは、すべての人と、尊敬と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳を傾け、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会をもうける事に力を注いでいきます。

RI第2630地区
ガバナー公式訪問

イマジン
ロータリー

2022-23年度ガバナー 高橋伸治

1. ジェニファー・ジョーンズRI会長

2022~23年度 RI会長
ジェニファー・ジョーンズ
所属クラブ カナダ
ウインザー・ローズランドRC

Media Street Production Inc.の創業者兼社長
ウインザー大学の理事長
ウインザー・エセックス地域商工会議所会頭を歴任
ロータリー歴
1997年 入会
RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長
モデレーター、地区ガバナーを歴任
超我的奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞
アーチ・クラブ・ソサエティ、ポール・ハリス
ソサエティ、ロータリー財団酒類友の会の会員

多様性・公平さ・インクルージョンの必要性 (DEI)

「DEI」導入の必要性

戦略的優先事項である「4つの行動計画」の積極的な推進のため

ロータリーの会員基盤を成長させ、インパクトを高めるには、ロータリーをより多様性・公平さ・インクルージョンのある組織にしていくことが必要

毎年15万人の新会員が入ってきても、同じくらいの数の会員が退会してしまう。その50%が入会3年未満の会員
ロータリーの魅力を体験しないまま退会する事はロータリーにとっては大きなマイナス

退会防止対策は、↓

すべての会員がロータリーとの強いつながりを実感出来ること。クラブに対して心地良さを感じる事ができる環境と会員への配慮（インクルーシブな環境・帰属意識が持てる）

3. 地区スローガン

現在、RI含む世界のロータリーが目指している方向

RIは、ロータリー財団と一体となり、「奉仕の実践」に重点を置き
「世界で良いことをしよう」（ロータリー財団の標語）
「ロータリアンは世界を変える行動人」

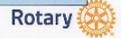
世界有数なボランティア団体を目指している。
「ビジョン声明」、RI会長のスピーチにもこのRIの方向性がよく表れている

先進国の会員が減少して、発展途上国の会員が増加していく現状を考えると益々、人道的支援活動を中心としたロータリー活動がRIの活動の中心となる傾向にある

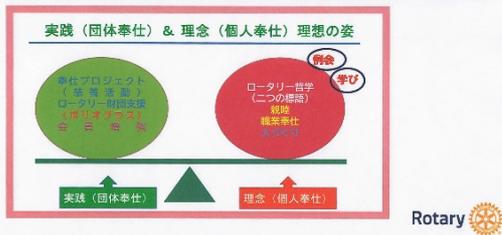


4. 地区活動方針

- ① RI会長テーマおよび強調事項の推進
- ② RI戦略計画の推進
- ③ 会員増強・会員維持・クラブ拡大
- ④ RIロータリー賞への積極的なチャレンジ
- ⑤ 青少年育成事業の推進
- ⑥ ロータリー財団補助金の積極的活用
ロータリー財団支援「寄付への理解と推進」
- ⑦ 米山記念奨学事業への参加と支援



3. 地区スローガン



3. 地区スローガン

「ロータリーの心と原点」を大切に
描こう明るい未来を

「ロータリアンの成長が日本のロータリーの未来を創る」



3. 地区スローガン

今こそ、原点に立ち返ろう

私たちは、世界のロータリー活動が「実践」中心的な状況の中、親睦と職業奉仕を根幹に「ロータリーの心と原点」をより一層大切に、理念と実践の調和を図りながら、先人達が100年の歴史の中で培ってきた日本のロータリー文化を守り続けていかなければならないと思います。



ジェニファー・ジョーンズRI会長のスピーチ

より良い世界を想像し、その夢を実現するために、ロータリーのつながりと力を生かし、行動に移しましょう。
イマジンとは、やさしさ・愛・希望・平和を想像し、明るい未来を描くことです。



4. 地区活動方針

強調事項

- ① 地区の女性会員比率8%達成を目指す
RIの目標: 2023年6月末
女性会員比率 30% 達成



- ② マイロータリー登録率 50%達成を目指す



3. 地区スローガン

ロータリーの心とは

- ① 親睦: 寛容の心を基盤とした友愛・信頼
- ② 2つのモットー
・超我の奉仕
・最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
- ③ 四つのテスト

ロータリーの原点とは

人づくり (高い倫理基準・道徳心)
真のロータリアンを育てる
(奉仕の理念を胸に常に行動する)

時流に流されず、自分たちの信じる道を堂々と歩んでいきたい

これが私たちの「イマジン ロータリー」です



4. 地区活動方針

検討事項

バスジャックプロジェクト (仮称) 市内を走るバスに「ポリオ根絶」をラッピング



グループ単位でポリオ根絶の街頭募金活動





受付ご苦労様でした(^O^)



ｲﾀｰﾆﾐｰﾃｲﾝｸﾞ 司会 真弓会員



ガバナー公式訪問 5クラブ合同例会
ホストクラブ藤野会長ご挨拶



沖アシスタントガバナーご挨拶



ｲﾀｰﾆﾐｰﾃｲﾝｸﾞ 実行委員長 衣斐会員

会報発行担当：服部高宣